

小学校区：河原子小

問3 年代	問4 子どもの有無	問5 就学区分	問6 (学校の再編について)	問7 (小中一貫教育の推進について)	問8 (その他)
30~39 歳	1. 中学生以下の子どもがいる	未就学児	再編後の登下校に、スクールバスの使用を検討してもらいたい。 BRT 使用の場合、補助金があるとうれしい。	児童生徒の数が少ない地区は一貫校が良いと思うが、そうでない地区は小中分離のままが良いと思う。 小学校から中学校に進学する際の気持ちの移り変わりを大切にさせたい。	
40~49 歳	1. 中学生以下の子どもがいる	小学生/未就学児	子どもたちの通っている学校がなくなるというマイナスな考えが今は、やっぱりあります。 できれば、合併したとしても、子どもたちの目が届くような組編成 人数にしていきたいです。 先生も一人じゃなくサブがいたり、そのほうが安心します。 強く思うのは いじめがない、先生になんでも相談できて、子どもたちが安心して行ける学校を、目指して 学校づくりをよろしくお願ひします。	同じ学校に兄弟がいる、知っている友達がいる、と思うと安心して通えるかも？ですかね。 まだピンときませんが、ざっくりとした 意見ですみません。	先生も安心して、休みをとったり仕事に追い込まれてだめにならないように、どんな仕事もある程度がんばらないといけません、先生もだめに ならないように先生のフォローも お願いします。
20~29 歳	1. 中学生以下の子どもがいる	未就学児	学校合併に賛成です。 日立市は子供の数が少なく河原子に関しては小学校が1クラスしかないと聞いています。 私も小中では友人関係で色々ありましたが、少人数での集団生活は仲の良い友達ができれば幸せですが、不器用な人付き合いが苦手な子からしたらとても大変だと思います。 クラス替えがあったり沢山の子と触れ合って本当の友達が出来たらと思っています。	勉強は個々のやる気だと思うので特にはないです	要望 中学生は成長期なので、その時の身長などに合わせて学校から1年毎に制服の無料貸出があればいいなと思います 小学校の距離が遠くなる場合は送迎バスがあると安心です
30~39 歳	1. 中学生以下の子どもがいる	未就学児	再編は必要だと思います。 学校が遠くなる子も増えるかと思うので、通学路の安全確保をしっかりとお願いしたいです。 また、途中で校舎が変わる子は(例 大沼小など)は入学時から選択できたら良いなと思います。		

小学校区：河原子小

問3 年代	問4 子どもの有無	問5 就学区分	問6 (学校の再編について)	問7 (小中一貫教育の推進について)	問8 (その他)
30～39 歳	1. 中学生以下の子どもがいる	未就学児	状況は理解したのですが、小学校、中学校の場所を考えて今の家を建てたので残念です。 自宅は河原子中のすぐそばなのですが、ここから大久保小学校まで(後の河原子中)の道が国道から中に入ると整備されておらず狭いので、安全な通学路のため少し広く、または歩道を作っていただきたいと思いました。		
30～39 歳	1. 中学生以下の子どもがいる	小学生／未就学児	クラス替えがない、部活動のメンバー少なく、紅白チームでの練習もできないような環境では子どもの可能性が狭くなってしまふので再編には賛成です。ただ、10年間というのはあまりに長く、早い対応を希望します。早急な学習環境整備が特に必要な学校というのは何が基準なのでしょう。耐震なのか、年数なのか、自分に該当する学校が何故他より後回しになり、他より優先されるのか、詳細が知りたいです。	小中一貫にはあまり興味がありません。転校する子や私立を受ける子もいて、環境も変わることはありうるので、9年というよりは6年、該当の学年の1年のカリキュラムがきちんと終わるようにしてもらいたい。	PTAはなくしてほしいです。意味がわかりません。幼保無償化など働く人を多くする政策に逆らう非生産的なものだと思います。働いて納税すること、それとPTAの両立はとても難しいと思います。
40～49 歳	1. 中学生以下の子どもがいる	小学生	少子化が続く中、再編に対しては良いと思う。 学区の説明会に全部参加したが、その時の話しでは、通っている学校が無くなってしまふのじゃないか？遠くまで学校を通わせなきゃいけないのか？など不安がありました。(丁寧な説明がなかった為) 中学校も訳がわからないうちから校舎を壊す方向にあって、説明も不十分でした。わかりやすい説明が大事だと思います。	小中一貫教育もありだと思えます。 今は自由に学区外の学校に行ける為、子ども達が自分の地区ではない所の学校に通ったり、小・中ずっと同じお友達と学校生活を送る事を決めたりと、いろいろな選択があってもいいと思えます。	とにかく丁寧な説明を求めます。小さなお子さんがいる方や、これから家を建てようとする方が不安にならず、子供を学校に行かせられる環境が大事だと思います。住んでいる人の意見をぜひとも聞いてほしいです。
(未入力)	(未入力)	(未入力)	児童数が減っているのでも市の考えはよいと思われまふ。 河原子小の運動会を見ていると本当に児童数が減った事がわかります。孫は水戸の緑岡小に通っていましたが、マンモス校でどこで走っているのかわからないぐらい多いのにはびっくりしました。日立市の人口が減っていくのは寂しいです。学校再編は仕方ない事だと思えます。今は自転車やバスで通学できるので、BRTもできましたし。	私は少し教師(小・中)をやっていました。昔は給食も全部食べない子にはむりやり最後まで食べさせている先生がいました。授業も本当に静かに先生の話を聞いていました。 今は子供達が自由になり、案外自分の事しか考えない子が増えているような気がします。いろいろな意味で小中一貫校はよいと思われまふ。中1の時、小学校でやったことをまたやったような気がします。	校庭に桜の木がないのが寂しく感じられます。 入学式に校庭に桜が咲いているのをとても懐かしうれしい気分になったことを思い出します。 温暖化で夏が暑くなりましたので日陰が欲しいですね！
40～49 歳	1. 中学生以下の子どもがいる	中学生／小学生	中学生の上の子は小学校では6年間1クラスしかなく、中学で初めてクラス替えを経験しました。6年間同じ人間関係のせいか内向的な子です。 下の子は2クラスあるためクラス替えを経験しているからか社交的な気がします。 今後の人間関係を築くためにもクラス替えのできる多人数での学校生活を希望しています。	「小中一貫教育」というと、一中→一高のイメージですが、わざわざ小中一貫教育と呼ぶほどのことではないと感じた。今までとの違いがわからない。	自転車通学(バス道路に自転車専用を作る)などで、少しでも通学時間を短縮できるようにしてほしい。

小学校区：河原子小

問3 年代	問4 子どもの有無	問5 就学区分	問6 (学校の再編について)	問7 (小中一貫教育の推進について)	問8 (その他)
70~79 歳	(未入力)	(未入力)	私は団塊の世代の生まれですので、小中学生の頃、生徒数の増加により、あちこちに小中学校が新たに設立されていました。現在の少子高齢化ではなく、多子若齢化の時代でした。従って、現状及び今後の生徒数のトレンドを考えると再編化はやむを得ないと考えます。河原子学区全地区と大沼の一部地区の統合は合理的である。	ハイレベルの生徒を育成するという教育には適するが、他方、ローレベルの生徒にとっては適さないと思う。	河原子学区には土砂災害と津波ハザードマップに配当する区域が河原子町内にある。災害発生時、河原子小、河原子中は河原子学区の避難所として必要不可欠です。ハザードマップ内、周囲には高齢者のみ世帯、長寿者が多く、今後、更に増加していく。そのため、避難所へ自力で行くのが容易でないという高齢者がどんどん増えていく。このような状況を考えて、現在の避難所が(河原子小)が(河原子中)の場所(再編後)に移り遠くなるのは問題である。 そこで要望であるが(河原子小)が移転しても、避難所となる体育館を残してほしい。 (案)として、河原子小には現在ない幼稚園をつくり、体育館と併設。スポーツ施設として残す、等々。
60~69 歳	(未入力)	(未入力)	現在、河原子中学校は、昨年創立時にできた校舎を解体し、新たにプレハブ校舎を新設しました。解体された敷地は一部先生の駐車場として利用されておりますが、ほぼ利用されないままになっております。今後の活用方法と河原子中学校が再編後に小学校として活用する計画となっておりますが、現在の校舎を解体し新しい校舎を建て替えるのか伺います。	大沼小学校が統合され中学校にする計画ですが大沼中学校を小中一貫教育とする考えはないか伺います。	小中学校に通う子供がいない地域の人は情報が少ないため、何らかの形で情報の提供をお願いしたい。
50~59 歳	1. 中学生以下の子どもがいる	中学生/小学生	地域とともにある学校づくりのために、地域との意見交換にもっと取り組んで下さい。 ・地域への説明会の開催(土日も含め) ・学校運営協議会委員への説明を実施してください 募集期間中の10月をお願いします	幼保小の一貫についても検討してください	今のすすめ方は、"地域とともにある学校づくり"とはほど遠いものです。懇談会の開催はありましたが参加人数は少ないです。多くの参加ができる方法を検討し、実施するべきです。検討委員会は開催されていますが、具体的な発表は今回が初めてです。意見を求めるとしていますが、この案ですすめるというのが本音でしょう。あきらめと不信感があります。意見交換をより行い、その声をもっと考えて下さい。
(未入力)	(未入力)	(未入力)	基本的には賛成です。 私事で恐縮ですが、常々小中学校の統合については、人口減の状況に加えて、児童生徒も減少傾向ですので、統廃合は当然だと思えます。諏訪のゴミ処分場建設計画の推進とも合わせて、特に多賀地区はスピード感を持って進めて欲しいと思えます。その時に交通安全、防犯、防災の観点からも広く情報を集めて対応していただきたいと思えます。	基本的には賛成です。 しかし、内部において、メリハリがつく様な教育をして頂きたいと思えます。先生方の交流も積極的に推進されたい。部活などは積極的に交流、指導する機会を持たせて欲しい。唯、児童、父兄の希望も取り入れ、転校への自由度も持たせて欲しい。	特に河原子学区においては 1、距離の遠くなる児童もいる。もちろん中学生は自転車通学を認めて欲しい。児童についても同様。例えば、高学年よりOKとか。 2、河原子小学校の利用：宿泊研修施設として整備して欲しい。桐生から臨海学校で来られる児童のみならず、海なし地域から来られる方も対象として整備、再生して欲しい。

小学校区：河原小

問3 年代	問4 子どもの有無	問5 就学区分	問6 (学校の再編について)	問7 (小中一貫教育の推進について)	問8 (その他)
40~49 歳	2. 中学生以下の子どもがいる	中学生	勉強面や生活面において、今回の再編についてとても有意義なものだと感じ賛成です。実際、子供たちが集団の中で多様な考えに触れ、スポーツや勉強を頑張ることが出来ると思います。また、子供たちだけでなく閉鎖的に感じる職員室の先生たちも様々な先生の考え方に触れることによって良いアイデアが生まれ、活発に教育活動に取り組めると思います。PTAの規模が大きくなると感じるので、地域の方々と一緒に行事に取り組めずし、人数が多くなれば一人一人の負担が減り、参加しやすくなると思います。	教育系の大学で教師を目指している大学生にとって、小学校から一貫の学校に実験的に実習に行けるので、今後の教育にメリットがあるでしょう。また、子供たちの受験を小学校入学の6歳とする事によって親の塾等にかかる負担が減ると思います。また、年齢的にもまだ友達関係が本人同士ではなく、親同士の関係の方が強いと思います。そこで、早々に学校、地域、家庭のコミュニケーションを小中一貫にすることで、子供自らが友達関係を築きやすくなると思います。メリットが多いと感じるので、よりよく推進していただきたいです。	閉校式はきちんとした形でやった方が良いと思います。地域には地元の小学校、中学校の同窓生がたくさん残っています。その人たちの思いを考えて、同窓会名簿を作り、昔の写真等も集め、地元の代表者だけでも集まり、学校を語り合う(思い出)食事会もささやかで良いので、行えると思います。そのための実行委員会も必要だと思います。
30~39 歳	2. 中学生以下の子どもがいる	小学生	「小学校はクラス替えができる2学級以上」の再編に賛成します。河原小小学区ではありますが、入学する学校を迷っていた時期はありました。実際に入学してみないと分からない部分もありますが、1クラスしかない現状が選択してよかったかどうか、まだ答えはでないのが実際のところです。クラス替えができる学級数でも、1クラスの生徒の人数はできるだけ少人数で、もしくは複数担任の配置により子供の精神的なフォローも充実すると考えます。狭い教室に子供を閉じ込めるのではなく、その子らしさ見つけ信頼できる大人が近くにいるだけで子供は安心してのびのび成長できると思います。	共に学んできた友達と中学生生活も一緒に過ごせたら、楽しいことも多いと思う。河原小は大沼小の場所が中学校になるとのこと。通学路は広く安全と思われるBRTの歩道としても、治安や距離が気になる。中学となると部活もあるので夜道にも配慮して頂きたい。	教育現場のカウンセラーについて。中里小は月2回カウンセラーと話す機会があると聞いた。生徒の人数が多いと心理系の専門であるカウンセラーと話す機会はないのですか？
70~79 歳	(未入力)	(未入力)	人口減少の為、当然の帰結と思います。児童数の推移を見ながら検討の試案と思いますが、出来れば市の経済(産業)の将来的な計画の中で、具体的な対応を切望致します。	義務教育の在り方を根本からご検討を！ 飛級や中学2~3年生の専門科等、ぜひ導入可能にしてはどうか！ 日立市だけでなく、国の教育方針へも提言して下さい。 できれば10年以内に小中一貫教育の実践して下さい。	PTA、子供会の団体の解散は、散見する状況です。校外活動へ社会貢献活動への子どもも参加できるよう、学校の再編が邪魔にならぬようご配慮お願い致します。